

＜オンライン 金融セミナー＞

～マイナンバーカードの利用機会が増えるこれからの備える～

『マイナンバーカード』『公金受取口座』の活用が 金融機関の営業戦略に及ぼす影響

●日 時 令和7年9月4日（木） 14：00～16：30

- 接続開始 13時30分から接続開始
- 会場 (株)ビジネス教育出版社 セミナールームより配信
※ZOOM ウェビナーにて発信します
- 対象者 金融機関 事務統括担当者・リテール営業統括担当者
- 受講料 6,600円
- 定員 60名（定員になり次第の締め切りとなります。）
- 申込 「セミナー参加申込書」または弊社 Web サイトにて
事前登録をお願いします。
受付完了後、開催3日前までに、ズーム URL／パスコード、セミナー
資料をメールにてお送りいたします。

《カリキュラム》

1. マイナンバーとマイナンバーカードに関する制度の最新状況
2. デジタルインフラとしてのマイナンバーカード
3. 着実に活用が進む金融分野でのマイナンバー及びマイナンバーカード留意点
4. 預金付番制度と公金受取口座制度の最新状況活用のポイント
5. 公金受取口座が金融機関の営業戦略に及ぼす影響
6. マイナンバーカードが金融機関の営業戦略に及ぼす影響
7. 金融機関におけるマイナンバーカード・公金受取口座の活用ポイント

【講師略歴：梅屋 真一郎 野村総合研究所 未来創発センター 制度戦略研究室長】

野村総合研究所では、長年、金融機関を顧客とし、金融制度変更が及ぼす影響に関する調査・分析を担当。2013年より現職。番号制度に関しては、企業実務の視点に立った影響度分析や業務手順案の作成等をテーマに、関係省庁や関連団体等の共同検討を多数実施。マイナンバー法成立以来、標準業務手順案や留意点等、制度運営に関わる実務情報を民間サイドから発信し続けている。